



2024年5月2日

各 位

会 社 名 ハウスコム株式会社
代 表 者 名 代表取締役社長執行役員 田村 穂
(コード番号 3275 東証スタンダード)

会 社 名 大東建託株式会社
代 表 者 名 代表取締役社長執行役員 竹内 啓
(コード番号 1878 東証プライム・名証プレミア)

通期個別業績の前期実績値との差異に関するお知らせ

ハウスコム株式会社は、2024年3月期の通期個別業績と前期実績値に差異が生じたので、下記の通りお知らせいたします。なお、大東建託株式会社はハウスコム株式会社の親会社であり、子会社における個別業績の前期実績値との差異として本件開示を行うものです。

記

1. 2024年3月期 通期個別業績と前期実績値との差異

	営業収益	営業利益	経常利益	当期純利益	1株当たり 当期純利益
	百万円	百万円	百万円	百万円	円 銭
前期実績 (A)	7,271	35	258	154	20.11
当期実績 (B)	3,229	226	406	187	24.35
増減額 (B-A)	△4,041	190	148	32	—
増減率 (%)	△55.6	536.0	57.4	21.0	—

2. 前期実績値との差異の理由

2022年10月1日に実施した分社化により、営業収益の一部が子会社にて計上されることとなったため、2024年3月期に単体で計上する営業収益が2023年3月期に比べ大きく減少しております。

2022年10月に持株会社体制へ移行し、分社化を実施して以来、ハウスコム株式会社と連結子会社15社でコア事業である不動産賃貸仲介業務及びその関連サービスや、原状回復工事・リフォーム・請負建築工事等の関連事業に従事しています。

当分社化の後、子会社が店舗で行う賃貸仲介等によって発生する仲介手数料・付帯収入及びリフォーム事業の収益は原則として子会社の営業収入として計上されるとともに、人件費・家賃・諸経費等の店舗運営費用は子会社の費用として計上される等、ハウスコムグループ内で発生する営業収益・費用の多くは子会社で計上されるようになりました。この結果、ハウスコム株式会社単体で計上する営業収益が2023年3月期に比べ大きく変動し、その増減率は55.6%減となりました。

なお、ハウコム株式会社は2024年5月2日付で「2024年3月期 決算短信〔日本基準〕(連結)」を公表しておりますが、本件の影響については織り込み済みです。また、大東建託株式会社は2024年5月2日付で「2024年3月期 決算短信〔日本基準〕(連結)」を公表しておりますが、本件の影響については織り込み済みです。

以 上

この件に関するお問い合わせ先

ハウコム(株) 経営企画部 風間

03-6717-6939

大東建託(株) 経営企画部 塩見、吉田

03-6718-9068